

対 策 の 内 容	★冬期以外の洗面所給湯の停止	
㊦ 運用対策 B 設備導入等対策	区分番号	1302、3307
	小分類	給湯設備
現 状	利用者数が平日 2,600 人、休日 540 人の病院において、ガス消費量のうちの約半分が給湯用に使用されているが、省エネ対策は特に講じられていない。	
対 策 内 容	● 夏期及び中間期の洗面所への給湯を停止するとともに、節湯を呼び掛けることにより、給湯用ガス消費量を削減する。	
計 算 の 前 提 条 件	①給湯用ガス使用量:951,000 m ³ /年 ②給湯停止と節湯による節減率:5% ※ 節減率は状況により大きく異なるが、この事例の場合は5%の効果が確認された。 ③都市ガス単位発熱量:45.0 GJ/千 m ³ ④都市ガス料金:77.4 円/m ³ ⑤排出係数:0.0136 t-C/GJ	
地 球 温 暖 化 対 策 効 果	〔削減エネルギー量〕 $951,000 \text{ m}^3/\text{年} \times 0.05 = \underline{47.6 \text{ 千 m}^3/\text{年}}$ 〔削減金額〕 $47.6 \text{ 千 m}^3/\text{年} \times 77.4 \text{ 円/m}^3 = \underline{3,684 \text{ 千円/年}}$ 〔削減CO ₂ 量〕 $47.6 \text{ 千 m}^3/\text{年} \times 45.0 \text{ GJ/千 m}^3 \times 0.0136 \text{ t-C/GJ} \times 44/12 = \underline{107 \text{ t-CO}_2/\text{年}}$	